

非常持出品



- 非常持出品は、すぐ取り出せる場所にまとめて保管しておきましょう。
- 家族構成など必要に応じて準備しましょう。乳幼児やお年寄りなどで特に必要なものがあれば付け加えておきましょう。
- 非常持出品は定期的に点検をし、保存状態や使用期限などをチェックして必要に応じて新しいものに交換しましょう。

持出品(例)

持出品は大きな地震が発生して避難する際、最初に持ち出すべきものです。

貴重品

現金(10円があると公衆電話利用に便利)、預金通帳、印鑑、免許証、保険証、権利証書など。

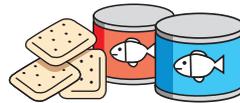


タオル・下着・靴下など



非常食

カンパンや缶詰など火を通さなくても食べられるものや、缶切り、栓抜きなど。



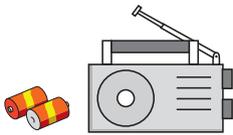
懐中電灯

できれば1人に1つ、予備電池など。



携帯ラジオ

AM、FM両方が聞けるものや、予備電池など。



救急医薬品・常備薬

ばんそうこう、傷薬、包帯、胃腸薬、持病のあるかたは常備薬など。



その他

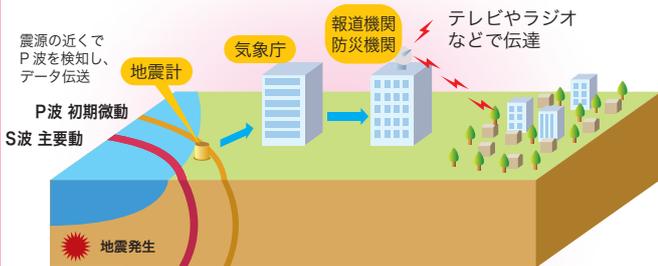
ティッシュ、軍手、ロープ、マッチ、洗面用具、生理用品など。



緊急地震速報が出されたら

緊急地震速報を見聞きしてから、強い揺れが来るまでの時間が数秒から数十秒しかありません。

その短い間に身を守るための行動を取る必要があります。



緊急地震速報は地震の発生直後に、震源に近い地震計でとらえた観測データを解析して震源や地震の規模(マグニチュード)を直ちに推定し、これに基づいて各地での主要動の到達時刻や震度を推定し、可能な限り素早く知らせる情報です。緊急地震速報がでたら周囲の状況に合わせて落ち着いて避難してください。

家庭では



頭を保護し丈夫な机の下などに隠れる。慌てて外へ飛び出さない。

人が大勢いる施設では



係員の指示に従う。落ち着いて行動。慌てて出口に走り出さない。

自動車運転中は



慌ててブレーキをかけない。ハザードランプを点灯し、揺れを感じたらゆっくり停止。

屋外(街)では



ブロック塀の倒壊等にご注意。看板や割れたガラスの落下にご注意し、ビルのそばから離れる。

鉄道・バス乗車中は



つり革、手すりにしっかりつかまる。

エレベーターでは



最寄りの階で停止させずに降りる。